

審 議 (会 議) 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

| | |
|--------------|--|
| 審議会等名称 | 神奈川県災害医療対策会議 |
| 開催日時 | 令和5年3月6日(月) 18:00~18:45 |
| 開催場所 | 神奈川県総合医療会館(横浜市中区富士見町3-1)・ZOOM |
| (役職名) 出席者 | <p>恵比須 享(神奈川県医師会副会長)【会長】 田村 哲郎(神奈川県医師会理事(神奈川県災害医療コーディネーター)) 三角 隆彦(神奈川県病院協会常任理事) 神部 哲哉(神奈川県歯科医師会常任理事) 後藤 知良(神奈川県薬剤師会副会長) 長場 直子(神奈川県看護協会専務理事) 山口 哲頭(神奈川県精神科病院協会副会長) 久保田 毅(神奈川県医師会理事(神奈川県災害医療コーディネーター)) 竹内 一郎(横浜市立大学救急医学主任教授(神奈川県災害医療コーディネーター))【副会長】 海野 信也(北里大学病院周産母子成育医療センター長(神奈川県災害時小児周産期リエゾン)) 石郷岡 清(日本赤十字社神奈川県支部事業部救護課長) 槇原 健二(陸上自衛隊東部方面混成団第3科防衛班長) 小倉 浩満(第三管区海上保安本部警備救難部環境防災課長) (代理 小郷 宏和(専門官)) 徳原 太郎(神奈川県警察本部警備部危機管理対策課長) (代理 平野 慎次(即応対策チーム班長)) 原田 俊一(神奈川県消防長会会長(川崎市消防局長)) (代理 林 裕二(川崎市消防局警防部救急課長)) 緑川 郁(横浜市医療局医療政策課救急・災害医療担当課長) 畑 泰寿(川崎市健康福祉局保健医療政策部災害医療対策担当課長) 小野 欽也(川崎市健康福祉局保健医療政策部DMAT調整担当・担当課長) 井上 美紀(相模原市健康福祉局保健衛生部医療政策課・参事兼課長) 小澤 浩一(横須賀市民生局健康部健康総務課長) 関根 達郎(藤沢市保健所地域医療推進課参事) 高瀬 達也(茅ヶ崎市保健所地域保健課長) 江原 桂子(神奈川県都市衛生行政協議会代表(三浦市保健福祉部健康づくり課長)) 伊藤 優子(神奈川県町村保健衛生連絡協議会代表(葉山町福祉部町民健康課健康増進係・課長補佐))</p> |

| | |
|---------|---|
| 次回開催予定日 | 未定 |
| 問い合わせ先 | 健康医療局医療危機対策本部室 災害医療グループ 梶島 電話番号 045(210)4634 (直通) ファックス番号 045(633)3770 |
| 会議の議事 | <p>1 開会</p> <p>2 会長・副会長の選任</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 議題</p> <p>ア 令和4年度事業報告と令和5年度年間スケジュール(案)</p> <p>イ 令和5年度関東ブロックDMAT訓練について</p> <p>(2) 報告</p> <p>ア 災害拠点病院の指定について</p> <p>イ 災害拠点病院の評価制度</p> <p>ウ 保健医療救護計画の改定について</p> <p>エ 神奈川県災害時小児医療救護活動ガイドラインの策定</p> <p>オ 神奈川県原子力災害医療マニュアルの改正</p> <p>カ DMATインストラクターの養成に係る支援について</p> <p>キ DMAT要綱・要領改正</p> <p>ク DPAT要綱・要領改正</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p> <p><開会></p> <p>(阿南医療危機対策統括官)</p> <p>○ 神奈川県理事・医療危機対策統括官の阿南でございます。日頃から様々な災害対応に関してご協力賜りましてありがとうございます。昨今ではコロナがやっと出口と見えますか、少し違うところが見えてきたところでもあります。</p> <p>○ そうした中でも、近々に迫りつつある様々な自然災害を含めまして対応を後回しにできないことが多々ありますので、そういった体制整備はコロナの影響はありつつも粛々と進めてきました。</p> <p>今日はこれらの取組を皆さんにご紹介させていただくとともに、この会は重要な意思決定の場でもありますので、今年1年間議論してきた様々な内容に関してご審議・ご承認いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p><会長・副会長の選任></p> <p>(事務局)</p> <p>○ 次第2、当会議の会長・副会長の選任でございます。事務局の案といたしまして、会長は、県医師会副会長の恵比須先生。副会長は神奈</p> |

川県災害医療コーディネーター会議会長の竹内先生にお願いしたいと考えております。皆様いかがでしょうか。

(出席全委員の了承及び恵比須委員・竹内委員承諾)

- ありがとうございます。それでは議事に入る前に、恵比須会長、竹内副会長からそれぞれ一言ご挨拶をお願いいたしたいと思います。恵比須先生お願いいたします。

(恵比須会長)

- 委員の皆様、こんばんは。神奈川県医師会災害医療担当副会長の恵比須でございます。さて、令和5年9月1日で、1923年、大正12年に起きました関東大震災から100年の節目を迎えます。この間想定外の大災害も多く発生しましたが、様々な災害対策が考案され、そして取り組まれて参りました。
- 本県では、保健医療救護計画が整備され、県災害医療コーディネーター制度や神奈川DMAT等の災害対応の体制が整えられております。これもひとえに、本日出席の関係機関の皆様方のご協力のもと災害時の教訓を踏まえ、災害対策の改善充実に努めることができたものと考えております。
- 本日も短い時間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局)

- 恵比須会長ありがとうございます。続きまして竹内副会長よろしくお願いいたします。

(竹内副会長)

- 横浜市大救急医学の竹内です。私は災害医療コーディネーター会議を代表してこの会議に参加させていただいております。コロナもダイヤモンドプリンセス号の来航から3年たったわけですが、そろそろ自然災害も神奈川に来るかもしれない。そうしたことから、今年のDMATの訓練も神奈川を舞台にするということで、後から議事に出てくると思いますが、色々と予定がされています。
- 災害対策会議は、これまで色々な下部会議で取り組んできたことについてしっかり審議を行った上で承認し、その後実行に移していくということになっていると思いますので、恵比須会長をサポートさせていただきながら、今申し上げた方向性で進めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

(事務局)

- ありがとうございます。それでは恵比須会長、これより議事の進行をお願いいたします。

<議事等>

(恵比須会長)

- この会議は、大規模災害発生時の医療救護体制につきまして、関係機関の皆様と災害時の医療救護のあり方を討議していただく重要な会議であります。皆様方から忌憚のないご意見をいただきながら進めて参りたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。

それではこれより議事に入らせていただきます。議題ア「令和4年度事業報告と令和5年度年間スケジュール(案)」について事務局から説明をお願いいたします。

(事務局)

(議題ア「令和4年度事業報告と令和5年度年間スケジュール案」について説明)

(恵比須会長)

- はい、説明ありがとうございます。ただいまの議題につきまして委員の皆様、ご意見やご質問等ございましたらお願いいたします。

(発言なし)

- よろしいでしょうか。それでは事務局からの説明のとおり、来年度事業を実施することとしてよろしいでしょうか。

(各委員うなずく)

- 異議がないようですので承認することといたします。続きまして、議題イ「令和5年関東ブロックDMAT訓練について」事務局から説明をお願いいたします。

(事務局)

(議題イ「令和5年関東ブロックDMAT訓練について」説明)

(恵比須会長)

- はい。説明ありがとうございます。ただいまの議題につきまして、災害医療コーディネーター会議会長の竹内先生、またDMAT連絡協議会会長の阿南先生から、それぞれ補足等がございましたらお願いしたいと思っております。それでは竹内先生、いかがですか。

(竹内副会長)

- 特に補足はありませんが、去年は茨城県が主管ということで、他県に出て行く訓練で、関わる人数もさほど多くなかったのですが、今年は神奈川県が主管になりますので 10 年ぶりに多くの DMAT が県外からやってくるようになります。

また昨年との一番の違いとしては、参加者が圧倒的に増えるということです。DMAT 隊員以外の方も、特に災害拠点病院の職員に関しては、大きく絡むというところが昨年との違いではないかと考えています。

(恵比須会長)

- ありがとうございます。続きまして阿南先生、補足等ございましたらお願いいたします。

(阿南先生)

- ありがとうございます。通常の訓練では 1 種類の災害が何か起きて、それに対してどう対応するというパターンが一般的なのですが、今回は先ほど説明があったように 2 種類の災害（噴火と地震）が想定されている。ここが一番の違いだと思います。

- やはり関東大震災から 100 年目の節目なので、地震を想定に加える必要があるだろうということで、主に 1 日目は地震対応の訓練をします。その後 2 日目に、これは全国初なので注目されていますが、富士山噴火を前提にどうやって災害対応するのかということ。この訓練に取り組みます。

- ここは少し難しく、勉強する必要があると思っていますので、1 日目と 2 日目の間に勉強会をはさんだ変則的な日程を組んでいます。皆さんのご協力賜ればと思いますのでよろしくお願いします。

(恵比須会長)

- はい、ありがとうございます。続きまして委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(小野委員)

- 川崎市健康福祉局の小野と申します。私は川崎病院の DMAT であり、かつ市の健康福祉局という立場でもあるのですがけれども、今回の関東ブロック訓練に関しては、県以外の自治体は関わらないということですのでよろしいでしょうか。その点だけ確認させてください。

(恵比須会長)

- 事務局、いかがでしょうか。

| | |
|--|--|
| | <p>(事務局)</p> <p>○ 災害医療担当課長の吉野です。おっしゃるとおり、基本的には県とDMAT事務局の主催ということでございますので、川崎市の行政の方につきましては、かかわらないということで整理をしております。以上です。</p> <p>(恵比須会長)</p> <p>○ ありがとうございます。その他、委員の皆様、ご意見やご質問等ございますでしょうか。</p> <p>(発言なし)</p> <p>○ よろしいでしょうか。それでは事務局からの説明のとおり、関東ブロックDMAT訓練開催に向けて、準備を進めさせていただくこととしてよろしいでしょうか。</p> <p>(各委員うなずく)</p> <p>○ 異議がないようですので、承認することといたします。 次に報告事項に移ります。報告事項ア「災害拠点病院の指定について」報告事項イ「災害拠点病院の評価制度」について、事務局から報告をお願いします。</p> <p>(事務局) (報告事項ア「災害拠点病院の指定について」報告事項イ「災害拠点病院の評価制度」について説明)</p> <p>(恵比須会長)</p> <p>○ 報告ありがとうございます。ただいまの報告事項ア、イにつきまして、委員の皆様、ご意見やご質問ございますでしょうか。</p> <p>(竹内副会長)</p> <p>○ 竹内から補足だけよろしいでしょうか。</p> <p>(恵比須会長)</p> <p>○ はい。よろしく願いいたします。</p> <p>(竹内副会長)</p> <p>○ 災害医療コーディネーターの間でもしっかり話し合う必要があると議論になったのが「評価」という言葉の捉え方です。 それぞれの病院、色々と事情があって、人員の問題や地域の問題な</p> |
|--|--|

ど、それぞれ抱えてる実情が違います。この評価制度は、決して病院をランキングするものではないということは強調しておきたいと思います。

- 一方で、もともとの趣旨として、いろいろ頑張っていたっている災害拠点病院を何とか正当に評価することができないか。そのためには客観的な指標をもって点数をつけてみたらどうか、というところからこの制度が始まっています。

ですから、少なくとも今のところは、頑張っていたっている災害拠点病院をしっかりと評価しようということが本旨ですので、例えば点数が一定の水準まで来てないからどうこうというようなネガティブな使い方は、少なくとも最初の段階ではなしにしようと、災害医療コーディネーター会議の中でも話し合われたところでした。この点を注意して運用していきたいと考えています。

- 評価項目に関しては社会情勢など様々な背景があります。まだ今の段階では試行ということですので、本格実行する前には様々な方々の意見を聞きながら、もう少しブラッシュアップしていきたいと考えているところです。以上です。

(恵比須会長)

- はい、ありがとうございます。その他、委員の皆様、ご意見やご質問はございますか。

(発言なし)

- それでは続きまして報告事項ウ「保健医療救護計画の改定について」事務局から報告をお願いいたします。

(事務局)

(報告事項ウ「保健医療救護計画の改定について」について説明)

(恵比須会長)

- はい。報告ありがとうございました。ただいまの報告事項につきまして、委員の皆様、ご意見やご質問等ございましたらお願いいたします。

(発言なし)

- それでは続きまして、報告事項エ「神奈川県災害時小児医療救護活動ガイドラインの策定」報告事項オ「神奈川県原子力災害医療マニュアルの改正」報告事項カ「DMAT インストラクターの養成に係る支援について」報告事項キ「DMAT 要綱・要領改正」報告事項ク「DPAT 要綱・

| | |
|----------------|--|
| | <p>要領改正」につきまして、事務局からまとめて報告をお願いします。</p> <p>(事務局) (報告事項エ「神奈川県災害時小児医療救護活動ガイドラインの策定」 報告事項オ「神奈川県原子力災害医療マニュアルの改正」 報告事項カ「DMAT インストラクターの養成に係る支援について」 報告事項キ「DMAT 要綱・要領改正」 報告事項ク「DPAT 要綱・要領改正」について説明)</p> <p>(恵比須会長) ○ はい。報告ありがとうございました。ただいまの報告事項につきまして、委員の皆様、ご意見やご質問等ございましたらよろしくお願いたします。</p> <p>(発言なし) ○ それでは、報告事項エからクにつきましては、これで終了とさせていただきます。続きまして、その他として委員の皆様、何かご意見等ございますでしょうか。</p> <p>(発言なし) ○ それではこれで本日の議題は全て終わりましたので、進行を事務局にお返しします。</p> <p>(事務局) ○ 委員の皆様、長時間にわたりまして活発なご議論をいただきましてありがとうございました。本日いただいたご助言をもとに、神奈川県の災害医療体制の充実に努めて参りますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。 それではこれもちまして今回の会議を終了させていただきます。 本日は誠に疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |
| <p>会 議 資 料</p> | <p>資料 1 - 1 令和 4 年度事業報告と令和 5 年度年間スケジュール(案) 資料 1 - 2 令和 4 年度事業報告 資料 1 - 3 災害拠点病院等の指定状況 資料 1 - 4 DMAT/DMAT-L の状況 (R5. 3. 1 時点) 資料 1 - 5 かながわ DPAT 登録機関・チーム数 資料 2 令和 5 年度関東ブロック DMAT 訓練について 資料 3 災害拠点病院の指定</p> |

| | |
|-----------|---------------------------|
| 資料 4 | 災害拠点病院の評価制度 |
| 資料 5 | 保健医療救護計画の改定について |
| 資料 6 - 1 | 神奈川県災害時小児医療救護活動ガイドライン (案) |
| 資料 6 - 2 | 別冊_災害時の連絡情報システム操作方法 (案) |
| 資料 7 | 神奈川県原子力災害医療マニュアル |
| 資料 8 | DMAT インストラクターの養成に係る支援について |
| 資料 9 - 1 | 神奈川 DMAT 運営要綱 |
| 資料 9 - 2 | 神奈川 DMAT 運営要綱新旧対照表 |
| 資料 9 - 3 | 神奈川 DMAT 運用計画 |
| 資料 9 - 4 | 神奈川 DMAT 運用計画新旧対照表 |
| 資料 10 - 1 | DPAT 運営要綱 |
| 資料 10 - 2 | DPAT 運営要綱新旧対照表 |
| 資料 10 - 3 | DPAT 運用計画 |
| 資料 10 - 4 | DPAT 運用計画新旧対照表 |